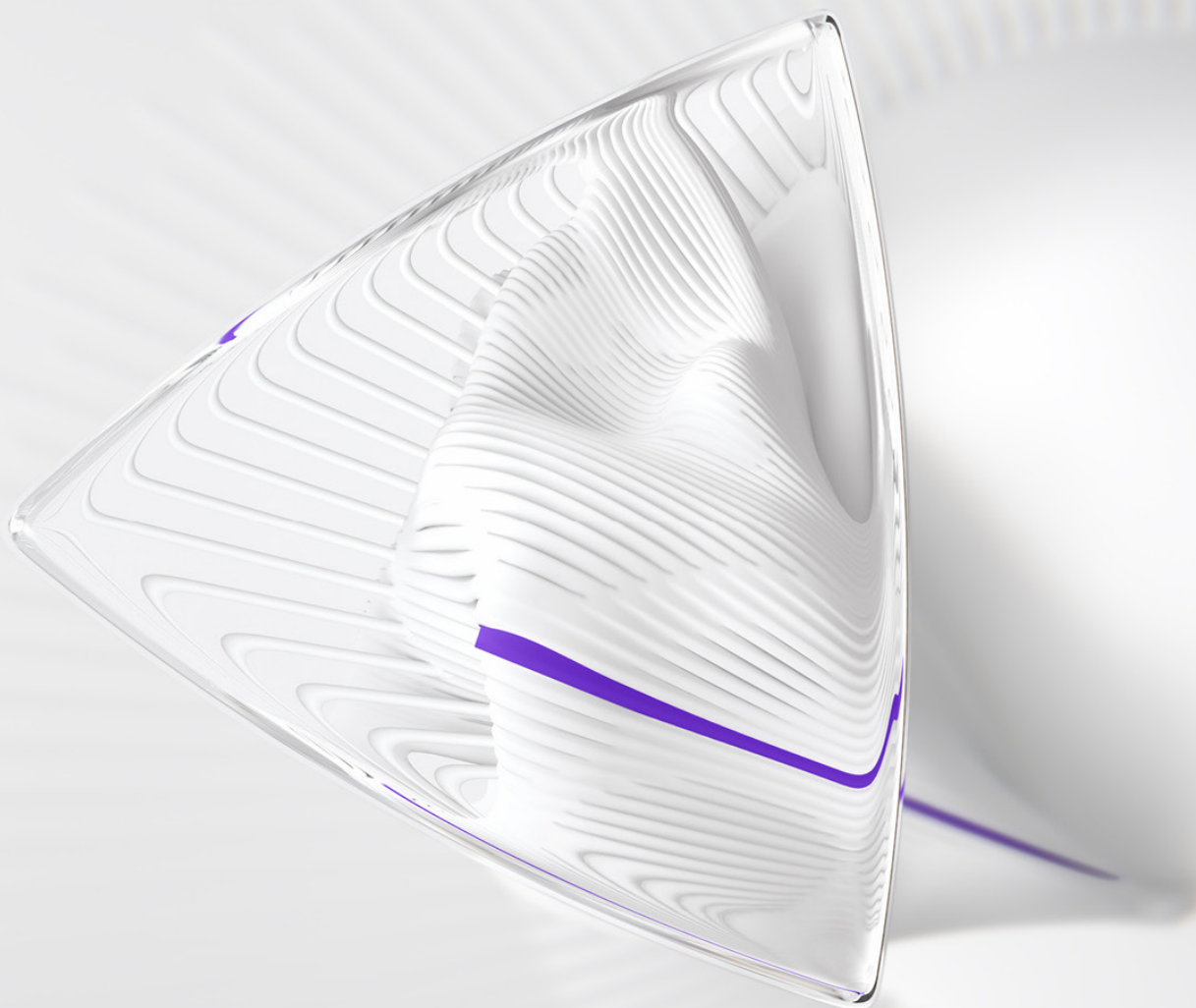




ScholarOne Manuscripts リリースノート

2023 年第 2 四半期リリース



概要

ScholarOne 製品チームはセキュリティ、パフォーマンス、ユーザーエクスペリエンスの継続的な改善に積極的に取り組んでいます。以下では、このリリースにおけるプラットフォームとツールの主な改善、不具合の修正と最適化について説明します。

また、デフォルトの構成値に関する情報と各機能の構成手順も示します。新機能の中には、管理者または ScholarOne の担当者が有効にしないと使用できない機能もあります。許可や構成に関するご質問は、発行者チームまたは ScholarOne にお問い合わせください。

ワークフローの変更は影響するすべてのユーザーに伝えてください。

本リリースに記載された事項についてご不明な点がございましたら、ScholarOne 製品サポート (s1help@clarivate.com) までお問い合わせください。

内容

1. 作業履歴に E-Mail テンプレート名を追加
2. 待ちリスト内の UAD アラートを日時で並べ替え
3. 「査読者選択のソース」に関する Cognos レポート
4. Cookie の受け入れと設定管理
5. 以前の譲渡がすべて表示されるように改訂履歴を変更
6. チェックリストで譲渡を決定した場合に、承認を受けるために論文を著者に送信
7. 既存のアクティブなキーワード等の ID、名前、順番のファイルをダウンロード
8. 各著者の最大所属機関数を更新
9. 通知サービス: 査読者と著者のための新しい自動辞退イベント
10. 取り込みステータスレポートに対する変更
11. 発行者レベルのレポートにシステム送信日を追加
12. PayPal の Advanced Checkout へのアップグレード
13. Google アナリティクスの UA ID の廃止と GA4 への移行
14. 主な問題修正と機能の最適化

2023 年第 2 四半期リリース更新

1. 作業履歴に E-Mail テンプレート名を追加

論文の作業履歴が更新され、E-Mail 関連の記録に使用された E-Mail テンプレートの名前が含まれるようになりました。

ユーザー:

編集者


管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成:

論文の作業履歴に、E-Mail 関連のイベントが記録されるたびに、E-Mail テンプレート名が表示されるようになりました。

2023-7-5 2:18 EDT 2023-7-5 6:18 GMT	 To: manuscriptcentral@manuscriptcentral.com From: qa-mc@mailinator.com 件名: All required reviews have been returned for Manuscript ID WRK4-2023-0001 結果: Successfully sent. Template Name: SW - Awaiting EIC Decision	
--	--	--

2. 待ちリスト内の UAD アラートを日時に並べ替え

「中～高リスク」の UAD 待ちリストでの並べ替え機能が更新され、UAD レポートが最後に生成/更新された日付の順に論文を並べ替えられるようになりました。

ユーザー:

編集者

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成:

論文待ちリストの上部にある新しい見出し [検出日] をクリックすると、UAD アラートを異常アクティビティが記録された日時の順に並べ替えることができます。

この並べ替え機能では、UAD アラートのタイムスタンプを使用しています。タイムスタンプは、UAD レポートに関する新しいインシデントが記録されるたびに更新されます。そのため、論文のライフサイクルを通じて UAD レポートに新しいアクティビティが蓄積されると、待ちリスト内の論文の順序が変わる可能性があります。

不正の疑いが検出された論文			
論文 ID	論文タイトル	投稿日 ↓	ステータス
論文種別	著者(投稿者)	Date Detected ↓	
WRK4-2023-0001	RN [論文を見る]	2023-7-5	副編集長: Chen, Lei 編集長: 未定 管理者: Chen, Lei
高			
元の記事	 Chen, Lei (代理操作)	2023-7-5	* 査読者の選択 (期限 2023-7-15) 候補人数 0; 依頼済み人数 0; 承諾済み人数 0; 辞退済み人数 0; 査読提出数 0

3. 「査読者選択のソース」に関する Cognos レポート

[カスタムレポートの作成] ([ピアレビュー詳細]) パッケージに新しいデータフィールドを追加し、編集者が査読者リストに加える査読者をどのように見つけて選択したかを報告するようにしました。

ユーザー:

編集者

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成

この新しいデータフィールドは、[カスタムレポートの作成] Cognos スタジオからアクセスできます。

[ピアレビュー詳細レポート] (管理者ダッシュボード) --> [カスタムレポートの作成] --> [査読者] --> [査読者選択のソース]

Source of Reviewer Selection
abcd
abcd
abcd

- ☐ Advanced Search
- ☐ Affiliate Search
- ☐ Alternative
- ☐ Author Recommended
- ☐ KW and RI Search
- ☐ No Data
- ☐ On the Fly
- ☐ OTHER
- ☐ Prev version
- ☐ Quick Search
- ☐ Related Paper Search
- ☐ S1 Rev Search

- **詳細検索:** 査読者は詳細検索を使って選択されました
- **関係者検索:** 査読者は WoS 査読者検索から選択されました
- **代替:** 査読者は代替リストから選択されました
- **著者の希望:** 査読者は、著者が提供した希望する査読者のリストから選択されました
- **キーワードと研究分野検索:** 査読者は、キーワードと研究分野検索を使って選択されました
- **データなし:** 該当なし。無効なフィルター
- **オンザフライ:** 査読者は、「オンザフライ」アカウントを作成するという方法で選択されました
- **その他:** 該当なし。新しい査読者選択方法のためのバックエンドプレースホルダー
- **以前のバージョン:** 査読者は、以前のバージョンから論文にインポートされました
- **簡易検索:** 査読者は簡易検索を使って選択されました
- **関連論文検索:** 査読者は関連論文検索を使って選択されました
- **S1 査読者検索:** 査読者は ScholarOne Reviewer Recommender（公開されたベータ版ツール: テストに参加しているサイトのみ利用可能）を使って選択されました

4. プライバシー優先設定センター設定管理

ScholarOne に Cookie 通知バナーとプライバシー優先設定管理センターを実装しました。

ユーザー:

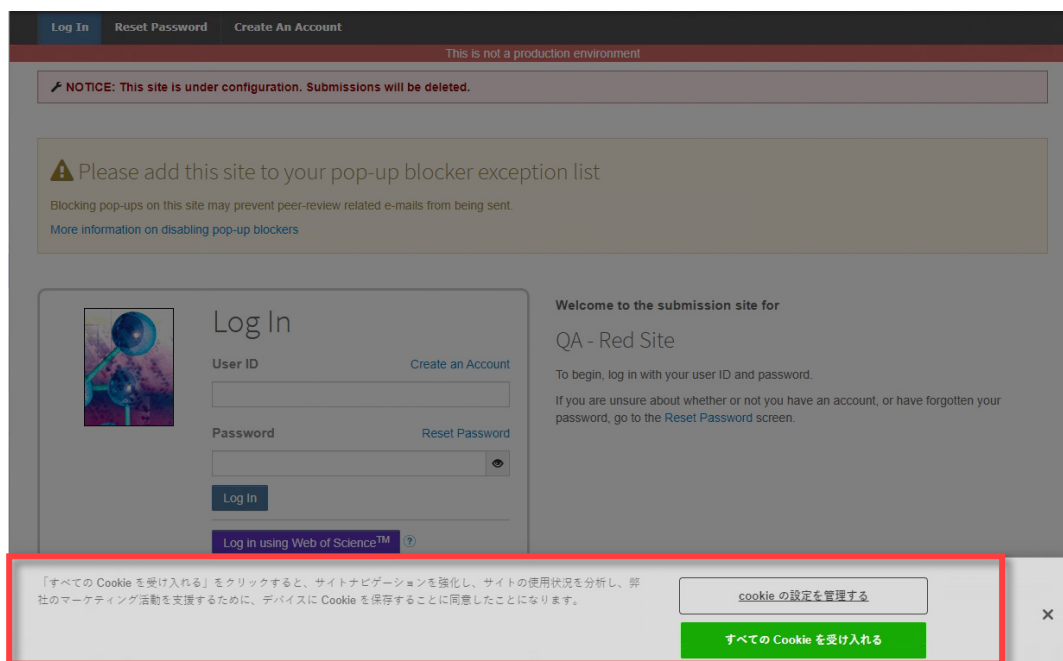


必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成

- クラリベイトの Cookie ポリシーの詳細を確認する方法と、設定を管理するオプションが記載された Cookie 同意バナーがすべてのユーザーに表示されるようになりました。
- ユーザーが [X] をクリックすると、デフォルトの [すべての Cookie を受け入れる] が選択されて保存されます。
- バナーは実装後 1 回だけ表示されます。または、ユーザーがブラウザのデータをクリアした後は、そのたびに再度表示されます。これは、ScholarOne のすべてのサイトに適用されます。たとえば、ユーザーが ScholarOne のサイト A ですべての Cookie を受け入れ、その後で ScholarOne のサイト B に移動した場合、サイト A で選択したプライバシー優先設定はサイト B の活動にも適用され、Cookie 同意バナーは表示されません。



- プライバシー優先設定を変更するには、S1M ページのフッター、または同意バナーからのリンクで [cookie の設定を管理する] を選択します。

- 各 Cookie タイプは機能が定義されており、「**厳密に必要な Cookie**」以外はオン/オフを切り替えることができます。

Clarivate™

プライバシー優先設定センター
×

あなたのプライバシー	
厳密に必要な Cookie	
機能性 Cookie	
ターゲティング Cookie	
パフォーマンス Cookie	<p>パフォーマンス Cookie <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>この Cookie により訪問者数と通信トラフィックソースがカウントできるようになり、弊社サイトのパフォーマンスを判断し改善する際に役立ちます。最も人気があるページ、人気が低いページを確認したり、訪問者がサイト内をどのように移動するかを理解するのに役立ちます。これらの Cookie が収集するすべての情報はひとつにまとめられるので、匿名性が保たれています。この Cookie を受け入れなければ、利用者が弊社サイトを訪問しても、弊社にはわかりません。</p>

備考: Cookie とクラリベイトの Cookie ポリシーの詳細は、
<https://clarivate.com/privacy-center/notices-policies/cookie-notice/> でご覧いただけます。

5. 以前の譲渡がすべて表示されるように改訂履歴を変更

[論文情報] ページの改訂履歴に、最新の譲渡だけでなくすべての譲渡が表示されるように構成できるようになりました。

ユーザー:

著者

査読者

編集者

管理者

必要なアクション

要求に応じてご利用いただけます。アクセス方法については、担当のカスタマーサクセスマネージャーに問い合わせるか、サポートチケットをオープンしてください。

詳細と構成

これは、「ステップ 18 論文の譲渡」に表示される新しい構成オプションによって制御されます。この構成オプションは、[このサイトの査読履歴および改訂履歴の [査読の詳細を見る] リンクを表示します（三重に匿名化されたサイトには使用できません）。] のすぐ下にあります。

このオプションの名前は **[以前のすべての譲渡を表示する]** です。

☐ デフォルト委譲選択肢を決定時に編集できるようにします。選択すると、決定タスクを実行したユーザーは、著者の最終委譲オプションリストへ/から雑誌を追加または削除できます。

☐ このサイトの査読履歴および改訂履歴の [査読の詳細を見る] リンクを表示します（三重に匿名化されたサイトには使用できません）。

☐ 以前のすべての委譲を表示します（論文のバージョン履歴で）。

☐ 論文を別のサイトに譲渡する場合、譲渡に論文メモを含めます。

☐ このサイトの [ファイル管理] タブで [論文の委譲] セクションを非表示にします。

☒ 保存

改訂履歴						
	論文 ID	論文タイトル	投稿日	採否通知 / 著者回答	移動	
表示中▶	未提出	test	未提出			
	WRK4-2023-0002	test 譲渡済み査読の詳細の表示	2023-7-5	2023-7-5 に S1M スーパー雑誌マスター から譲渡されました。		2 回目の譲渡
	WRK4-2023-0002	test 譲渡済み査読の詳細の表示	2023-7-5	2023-7-5 に S1M スーパー雑誌マスター から譲渡されました。		初回の譲渡

この情報は、簡略版のバージョン履歴にも表示されます。

査読者 リスト 1-1 / 1

順番	名前	ステータス	履歴	削除
1▼	Chen, Lei	小改訂 期限を延長 査読結果の表示 差し戻す	依頼日: 2023-7-5 同意済み: 2023-7-5 提出期限: 2023-8-4 査読提出: 2023-7-5 査読経過日数: 0 日 採否通知内の番号: 1 履歴の表示	<input checked="" type="checkbox"/>

依頼待ち

☒ 保存

トップ

著者が希望する/しない査読者

名前、キーワード、所属機関、E-Mail、役割、理由	現在 / 過去 12 か月	最終査読からの経過日数	平均 R スコア	追加
未登録です。				

簡易検索

トップ

処理中

必要査読数 #	2
候補人数 #	1
依頼済み人数 #	1
承諾済み人数 #	1
辞退済み人数 #	0
査読提出済み人数 #	1

☒ 保存

査読者 アカウントを作成

+ 査読者情報を追加

検索オプションの表示設定

改訂履歴

▶ WRK4-2023-0001

◦ 投稿日: 2023-7-5

トップ

6. チェックリストで譲渡を決定した場合に、承認を受けるために論文を著者に送信

チェックリストで譲渡を決定した場合に、承認を受けるために論文を著者に送信することができます。

ユーザー:

管理者

必要なアクション

要求に応じてご利用いただけます。アクセス方法については、担当のカスタマーサクセスマネージャーに問い合わせるか、サポートチケットをオープンしてください。

詳細と構成

このチェックリストによる決定には3つの構成オプションがあります。

1. [譲渡可能なリジェクト決定により、論文がこのサイトから譲渡される場合、譲渡される論文を最初に著者(投稿者)に送信して譲渡前に承認を受けます]
2. 譲渡の決定を特定の雑誌にリンク
3. 著者が雑誌のオプションリストから委譲先を選択できるようにします

氏名:

☐ チェックリストによる即時リジェクト決定を可能にする
決定テキスト:

☒ ユーザーに譲渡可能なリジェクト決定の表示を許可する ⓘ
決定テキスト:

☒ 譲渡可能なリジェクト決定により、論文がこのサイトから譲渡される場合、譲渡される論文を最初に著者(投稿者)に送信して譲渡前に承認を受けます

☐ 委譲の決定を特定の雑誌にリンク

☒ 著者が雑誌のオプションリストから委譲先を選択できるようにします

これらのオプションは、通常の決定と査読報告にすでに存在しており、決定または査読報告タスクが **[構成センター]>[タスク構成]** から編集されると表示されます。

論文が著者に送信され承認される際、システムは通常の譲渡決定の場合と同様に動作します。

チェックリストによる譲渡決定には、「**著者選択譲渡**」構成機能（「ステップ 18 論文の譲渡」）が適用されます。

7. 既存のアクティブなキーワード等の ID、名前、順番のファイルをダウンロード

キーワード等を含む.csv ファイルをエクスポートする場合、**アクティブなキーワード等のみ**を含むファイルをダウンロードする構成オプションを使用できます。

編集者

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成

「**ステップ 5 キーワード等**」の新しい構成オプション: 既存のアクティブなキーワード等の ID、名、順番のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「キーワード等の ID」、「キーワード等の名」、「順番」、「外部 ID」です。

ダウンロードされる CSV ファイルには、アクティブなキーワード等だけが含まれます。

キーワード等の種別名	数	キーワード等の表示/編集	削除
Keywords	1159		
Specialties	84		
File Designation	8		

ここをクリック

キーワード等の名と順番のエクスポート/インポート

既存キーワード等のファイルをアップロードして、名前と順番を設定します。CSV ファイルの形式は、「キーワード等の ID」、「キーワード等の名」、「順番」（順番はオプション）です

アップロード

ファイルを選択 選択されていません

既存の **アクティブ** な属性 ID、名前、順番のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」です

エクスポート

既存の属性 ID、氏名、順番のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」です。エクスポートファイルには、アクティブ・インアクティブのすべてのキーワードが含まれます。

エクスポート

8. 各著者の最大所属機関数を更新

各著者の最大所属機関数が 10 になります（4 ではなく）。

編集者

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成

[構成センター]>[投稿の構成]>[各著者の最大所属機関数] が 4 から 10 に変更されました。

著者

最大著者数： 99

各著者の最大所属機関数 (最大 10)： 4

この値を空白のままにした場合、[著者センター]>[著者と所属機関] には最大数（10）が表示されます。

部署名:	<input type="text"/>
* 国名:	アメリカ合衆国
都道府県名:	選択されていません
* 市区郡:	<input type="text"/>
電話番号:	<input type="text"/>
別の所属機関情報の追加 (任意。最大 10 件)	

9. 通知サービス: 査読者と著者のための新しい自動辞退イベント

新しい通知: 依頼査読者の自動辞退イベントと依頼著者の自動辞退イベント

編集者

管理者

これらの通知は [システムイベント] の下に配置され、それぞれ「依頼著者の自動辞退」、「依頼査読者の自動辞退」と呼ばれます。

これらの通知は、依頼著者または依頼査読者が雑誌のサイト設定に従って自動辞退された場合にトリガーされます。

10. 取り込みステータスレポートに対する変更

取り込みステータスレポートに [ドラフトでの正常な取り込みのみを表示する] フィルターが追加されました。

ユーザー:

著者

査読者

編集者

管理者

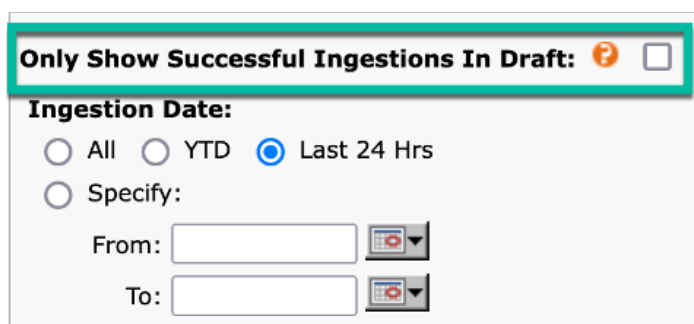
必要なアクション

要求に応じてご利用いただけます。アクセス方法については、担当のカスタマーサクセスマネージャーに問い合わせるか、サポートチケットをオープンしてください。

詳細と構成

取り込みステータスレポートには、すべての発行者サイトで一定時間内に行われたすべての取り込みが表示されます（ポータルからアクセスされた場合）。

未投稿論文と未処理論文は、どちらも [論文 ID] 列に「未提出」と表示されます。
[ドラフトでの正常な取り込みのみを表示する] チェックボックスをオンにすると、取り込み/投稿/差し戻しのいずれでもない、「新しく」取り込まれた文書がレポートに表示されます。



The screenshot shows a user interface for filtering ingestion reports. At the top, there is a checkbox labeled "Only Show Successful Ingestions In Draft:" with a question mark icon and an unchecked box. Below this, the "Ingestion Date:" section contains three radio button options: "All", "YTD", and "Last 24 Hrs", with "Last 24 Hrs" being selected. There is also a "Specify:" radio button option. Below "Specify:", there are two date input fields labeled "From:" and "To:", each with a calendar icon to its right.

11. 発行者レベルのレポートにシステム送信日を追加

論文の各バージョンについて、その論文バージョンが投稿された日時が [システム送信日] フィールドに記録されます。一度記録されると、ユーザーがこの日付を編集することはできません。これは、各バージョンが最初に ScholarOne に投稿された日時の静的な記録です。このフィールドは、初回投稿、修正、再投稿のすべてに対して表示されます。

ユーザー:

編集者

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。構成は不要です。

詳細と構成

以下の各レポートには、ScholarOne の発行者レベルのレポートの検索オプションとして、**送信日**があります。

- 提出
- 決定
- 査読
- 発行統計
- 一定期間の投稿数
- 譲渡済み論文
- ScholarOne 査読者検索（レガシー）
- Web of Science 査読者検索

The screenshot shows the configuration interface for the 'Submissions Report'. It includes fields for 'Report Name' (Submissions Report), 'Description' (The Submissions Report aggregates manuscript submission data across all journal sites linked to this portal providing quick access to summary performance metrics. Use the custom grouping and filtering options below to focus the report on specific journal classifications, submission types and time periods.), 'Group by' (Country/Region of Submitting Author, Imprint, Office, Ownership, Launch Year, Discipline, OA), 'Transmittal Date' (From: Mar 24, 2023, To: Mar 24, 2023), and 'Include' (Original Submissions, Resubmissions, Revisions). The interface also features a 'Deselect' button and a 'Select all Deselect all' link.

Report Name: Submissions Report

Description: The Submissions Report aggregates manuscript submission data across all journal sites linked to this portal providing quick access to summary performance metrics. Use the custom grouping and filtering options below to focus the report on specific journal classifications, submission types and time periods.

Group by:

- ☐ Country/Region of Submitting Author
- ☐ Imprint
- ☐ Office
- ☐ Ownership
- ☐ Launch Year
- ☐ Discipline
- ☐ OA

Deselect

Transmittal Date:

From:

☒ Earliest date

To:

☒ Latest date

Include:

- ☒ Original Submissions
- ☒ Resubmissions
- ☒ Revisions

Select all Deselect all

12. PayPal Advanced Checkout

新たに PayPal Advanced Checkout 統合が ScholarOne で利用できるようになりました。Advanced Checkout は、Standard Checkout 統合で利用可能なすべての機能に加え、さらに高度な決済タイプ、カスタマイズ可能な機能、リスク管理ツールを含む、最新かつ最も高度な PayPal の決済処理ソリューションです。多くのセキュリティ機能（PCI コンプライアンス、詐欺防止、3D セキュア）の中で、PayPal Advanced Checkout はさまざまな通貨での取引の処理を可能にします。

ユーザー:

編集者

管理者

必要なアクション要求に応じてご利用いただけます。利用方法については、担当のカスタマーサクセスマネージャーに問い合わせるか、サポートチケットをオープンしてください。

詳細と構成

ScholarOne で PayPal Advanced Checkout を利用できるようにするには、PayPal アカウントと ScholarOne でそれぞれ変更を行う必要があります。PayPal アカウントを設定するには、Advanced Credit and Debit Card Payments 機能をアクティブにし、サードパーティの許可を有効にする必要があります。一方、ScholarOne を設定するには、開発者センターで PayPal Advanced Checkout を有効にし、構成センターの [投稿の構成] ページの [E コマース] セクションを設定する必要があります。必要な操作の詳しい手順は、サポートにお問い合わせください。

13. Google アナリティクスの UA ID の廃止と GA4 への移行

Google アナリティクス 4（GA4）は、Google の Web 分析プラットフォームの最新バージョンであり、サイトからのデータを収集・処理するための新機能や機能を提供し、ビジネスに関するより深い洞察を提供するレポートを作成します。標準のユニバーサルアナリティクスの廃止に伴い、Google タグマネージャーが Google アナリティクス 4 と連携できるようにしました。

ユーザー:

編集者

管理者

必要なアクション要求に応じてご利用いただけます。利用方法については、担当のカスタマーサクセスマネージャーに問い合わせるか、サポートチケットをオープンしてください。

詳細と構成

これは、開発センターでパラメーターを変更することで有効にすることができます。必要な操作の詳しい手順は、サポートにお問い合わせください。

14. 主な問題修正と機能の最適化

備考: ScholarOne では、リリースとリリースの間に数多くのパッチやホットフィックスを配布し、ユーザーにプラットフォームの継続的な改善を提供しています。これらの多くは、プロセスを最適化するために内部のチームが行っているもので、ワークフローには影響しません。これらの変更についてご質問がある場合は、サポートにお問い合わせください。

- **決定を変更して新しい草稿 E-Mail を作成するとエラーが返される**
 - ユーザーが論文の決定を変更して新しい採否通知を生成するとエラーが返される問題を解決しました。
- **選択された査読者が査読者ダッシュボードで依頼待ちリストにアクセスできる**
 - 選択されたが論文に招待されていない査読者が、査読者ダッシュボードの依頼待ちリストで論文情報を見ることができた問題を解決しました。
- **E フォームの表示エラー**
 - 投稿した著作権フォームで [表示] をクリックすると、フォームのステータスを示す Javascript コードが表示される問題を解決しました。
- **投稿統合: [草稿の外部投稿] 待ちリストが壊れる**
 - 投稿統合がオンになっているサイトが特殊文字を含む論文の XML を取り込むと [草稿の外部投稿] 待ちリストが壊れる問題を解決しました。
- **保管場所の一括作成の実行後、作成されたアカウントに電話番号が含まれていない**
 - 保管場所の一括作成の実行後に新規作成されたユーザーアカウントに電話番号が入力されない問題を解決しました。

- **UI 全体でバッジ名が壊れる**
 - 新しく設定されたバッジ名が UI の他の領域（詳細検索など）で正しく表示されない問題を解決しました。
 - **iThenticate E-Mail テンプレートで ##USER_EMAIL## タグが機能しない**
 - 「剽窃一致率超過」テンプレートと「剽窃チェック完了通知」テンプレートで、##USER_EMAIL## タグが論文を iThenticate に送信した人の E-Mail アドレスを取得できなかった問題を解決しました。
-

クラリベイトについて

Clarivate™は、イノベーションを加速する信頼性の高い知見や分析を提供する、世界的リーディングカンパニーです。当社の使命は、新しいアイデアから人生を変えるような発明を生む時間を短縮するための、実用的な情報とインサイトを提供することにより、お客様が抱える難題を解決できるよう支援をすることです。

サイエンスや知的財産の分野において、基盤となる研究やアイデアから保護、そして商業化に至るまで、イノベーションのライフサイクル全体をカバーする深い専門知識を備えたサブスクリプションおよびテクノロジーベースのソリューションを提供しています。詳細については、clarivate.com/ja をご覧ください。

お問合せ:

+1 215 386 0100 (米国)

+44 (0) 20 7433 4000 (ヨーロッパ)

clarivate.com/ja

© 2022 Clarivate. Clarivate とそのロゴ、およびここで使用されている他のすべての商標は、それぞれの所有者の商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。